

○○河急湍の奇嚢敵前を突破し國境のジャングル地需野獣も通らぬ泰ビルマニー 進撃する○○部隊 陸東島間第四に向け連日炎天下 ジャングルな河上流を渡河する 4車隊【下】 むべく、敵は早くも混亂状態に陷つてゐるのる。この峻嶮を越せば敵のビルマ防衞第一線基地モールメインまでは坦々たる平原でわが進撃も加速度的に進める。この峻嶮を越せば敵のビルマ防衞第一線基地モールメインまでは坦々たる平原でわが進撃も加速度的に進しる。この岐嶮を突破すべく强行軍を續行しつゝあり、すでにこの山系突破も目睫の間に迫つて『ビルマ前線○○にて廿一日同盟』快速部隊を先頭に敗走する敵を追つてビルマ領奥地に進撃中のわが精鋭部隊は『ビルマ前線○○にて廿一日同盟』快速部隊を先頭に敗走する敵を追つてビルマ領奥地に進撃中のわが精鋭部隊は わが先遣隊は廿日夕刻はやくも○○の敵を屠り○○の敵に對し痛烈なる攻撃を開始してゐる【ビルマ前線○○廿一日同盟』軍擬身宣傳班員の報告によれば廿日未明○○河支流を奇襲渡河ビルマ領に突入した

四つて大東亜戦争の遂行に

こに一欄し、その世界的意義は

忽ちタヴオイを占領

を交へその二機を撃奏しことで変したる敵戦闘機P四○、カーチスホーク四は12mmのメリソード上空において影響さんとする敵戦闘機P四○、カーチスホーク四は12mmである敵戦闘機バツフアロト二機を低空対撃に より確實に撃墜して影響し来る敵戦闘機がツフアロト二機を低空対撃に より確実に撃墜し

機と果敢な空中戦闘
た、なは壁館の即艦は歌
へ飛行場を急襲し駆撃

本一十二十一次回復 である十九日大西津新山版においては島〇〇にて東月養軍電道班長 歴代六・六三九・シで云る十八日の治安回復に眠り一四日新田長と 輝代六・六三九・シで云る十八日の治安回復に眠り一四日新田長と 輝代六・六三九・シで云る十八日の治安回復に眠り一四日新田長と 神代六・六三九・シで云る十八日の治安回復に眠り一歩が

更生第一歩へ中治安回復

【上海特電廿一日發】歐 首外軍に上れば楽國策を越えてビ

ガル灣制壓へ

ビル

マ路の運命旦夕

際、弱ついきモールメインに通マ南端の要職タヴォイを完全に

見信品はムールメインのイギリス |電暴地が日本空軍のために徹底|

星里堂々

マニラを攻略、英領ならびに動語

た、すなはちビルマに膨入した皇 所伝統の輸加路ビルマに向けられ 疾風・モールメンに迫

界各國の帝國に對する疑惑をこ したことは、けだし日本の福意

その二は今後の建設職に富り大 族の既続文化に即

鰕明に解明したもので、路國米

年二百六十二紀皇 說社



車月 頁八共刊夕朝日本

【南方○○の諸部隊は十九日折か

一機を血祭り

ジャングルをわけて猛「マスポン耳目闘」ロシャン郷 境を突破、人跡未踏の 英軍側公表 に呼應する他の一隊は を覆滅し芸 に呼應する他の一隊は を覆滅し芸

タヴォイの失権。例には大規模な構米所があり、カ

入口約三萬、雨

「四三三三記」 タヴオイはビルマ南 タヴオイ



見よノ決死必殺壯絕無比の我流

はモロ族一般に郷大なる ぞれ任命した、かくて音楽

たはれたトルタン王朝の治師

大西洋で米

## 

就蔵マラマ郷(八、六五四トン). おいて一切の 御情報が應聴網液水臓の攻撃を受行たことを膨起したっ。現在ガルア和洞療能所に応じたの。

## 文部省•陸軍省報

ランド沖における機酸酸水酸の「リスボン甘日同盟」ロングア 三國側池僧船二妻に到了る攻撃

船沈沒頻り

語ノきの 書

# ヴオイ附近攻略の戰果左の如し、鹵獲品、山砲二門、機關統一挺、統置三八挺、各種統濟約一日未明タヴオイ附近の敵陣地を攻撃して午後七時冊分タヴオイを完全に占領せり、万廿八キロ)附近に陣地を占領せる約六百の敵を 夜襲これを"潰滅し、さらに同十大六**營發表『**廿一日午後六時』帝國陸軍部隊は一月十七日 カウメイダン(タヴオイ東 發、自動車 ールメイン東北地區に進出し引續き進撃中なり「東部においてはすでに一月十九日タヴオイを攻略、「正午發表]軍は對ビルマ國境を突破せり、南部においてはすでに一月十九日タヴオイを攻略、での他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死體五七○ 、後の他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死體五七○ 、以の他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死體五七○ 、以の他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死體五七○ 、以の他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死體五七○ 、以の他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死體五七○ 、以の他鹵獲品多敗、俘虜一五一、潰棄死亡。

# ト J 冬蝉つて

# 敞七機を擊墜、軍事施設粉碎 」港に巨彈

が巨幅戦の前に脆くも沈默

してゐるにすぎず、

衞生課長會議 各道內務部長

大本營發表「一 大空襲を敢行、 ||日午後六時廿分]|||帝國陸軍航空部隊は昨廿日戰爆聯合の大編隊をも 熾烈なる防禦防火を胃して 偉大なる戦果を收めた、

2織投下その全彈を命中せしめ、他の輕爆撃機隊は 同十時四十九分セレター 飛時四十五分シンガポール上空に進入せる 重爆撃機隊は市内軍事・政治の中樞部 こと つかたり 一、重爆撃機隊を掩籠中の・規ジュースを投入している。 一、重爆撃機隊を掩籠中の・規ジュースを対している。 ・その七機を撃墜せ

o 夢影

州北部の要館セガマを攻略、後熱 廿日午郎十一時半ショホール 獅港へ驀進 州〇〇にて甘一日間 皇軍の意氣愈よ軒昂

の中央街道を一路議画するわが

國民 ・嚴格なる専門製作卸及小國 民 服 外 套、國 民 帽

ける嶋田福相の戦化演説において「洋進攻作戦の重要顕数にいり、アード東京観路」 廿一日 明神 漢学におし ストンにつぐアメリカ 閉方太平

東京市總町車被服工業に

"III"

行

所

七桶 1/1 ツツイラ島攻撃

はシンガポール防面最後の戦機と

一十六、七、八日 ・ 一十六、七、八日 ・ 一大の方面を表する。 ・ 一方の方面を表する。 ・ 一方の方 刑新本繪學科・記傳の館學小

三年生以上の少國民へ薦む、書師社の独立等級に寄せんようる書。 機 海を計りし書。 個人の・〒の九) 個人の・〒の九) 個人の・〒の九) 一次の一下の九)

生以上 हां.

別文湖 新台向日小川万小京東 呈本見容內

命は旦夕に迫つた。血路ビルマルートのに至り蔣政權の最大

し强行猛進撃

東亞金融圈設定

賀屋藏相の財政演説

政府の金融對策

牛島は内地の統制埓外

西南太平洋を制壓

告報相海田嶋

e K

山特派員發展・代数を放映された。



た。 のその、 のその、

といふか ・ たへ本 ・ たたる概





AC-68
AC-68

比島へ棉實を五萬斤

中支へ七十萬斤移送

長村團體調整

預金質出增加

健康見は脚校の

成績も良い

V·ABCD協力榮養劑

ル質を獲得した 肝臓療法を

於電腦

ボナよい際であらうと思ふ、優勝つて如何に困難なものであるかを

以下十名の老兵によつ、瓊銀でもある」として水年の機氏といふのであるが十 紀間ケルマン時にのない歌れわたつて話任するこれ、たことのない彼のメッツに撃々とまいに傾居され順視は、智様する大衆歌であり、アランスよいに傾居され順視は、智様する大衆歌であり、アランスよいに傾居され順視は、智様する大衆歌であり、アランスよいに検問され順視は、智様する大衆歌であり、アランスは、に放居されて順視は、智様でありままが、智様のであり、アランスに、大阪歌の後巻をグエ 殺人嫌く プエルダンはこの歌曲

國語で進め大東亞

國語生活實踐運動協議會

島、猛獸の棲むビルマ國境

悪路と戦人難行軍

オイ攻略につき左のごとき報告を齎した【ビルマ前線〇〇廿一日同盟』タヴォイ攻 イ攻略挺身宣傳班員はタヴ 

影響を用した「あッー整像だ」、敵機八毫は小癪に散の驚を攻撃しつ、衝災した、〇時ごろ気の一時から悲

### 江戸・子ビル 久我事務官に訳く

らい病論

半島志願兵へ一千數百名参加

に劣らず

内地初の銓衡始まる |特別添願者銓衡は廿一日年前七時||など閣僚者宝盛のもとに大政商行

# 長漁田大佐、朝鮮軍業制後井中佐から機會委員長和谷少路、戦級所

女中は断然廢めて一家皆勢

# 大東距戦と進む、貯蓄半島

目宅で習へ

物

興安地方會を結成關印引揚邦人

照不覺の上

陸奥里、殊勳の金星

70 <u>外</u> 利病門胚

遅くなつて、と

藤田氏から一萬圓献金 時刻要患に伴ふ卵車タイヤ政上に

を差出し隣領取部へそれにくなって済みません! と金

殺到一學にこ

て守備されてゐるにすぎなかつ の脳狸に強く焼きつけられてゐた

ので、これが陷落の全席軍延いて

チェルダンを充分 ほ

攻め難きヴ

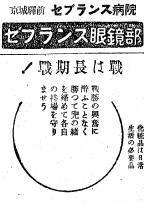
分中に白黒の風吹である色は名前に目標で再くなってした。大十も食べればなりません 食物で





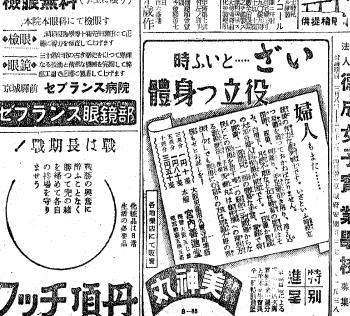
進





◆検眼・ 編を限力を検査して上げます





法財 人國第 亿 成 A F re 安美 校 募生 集徒

道 東全安 用搬運物質及后續 易簡設建康低格價

中村式 高級精米 朝鮮鄉 智府 東山 産業 株式 (在庫豐富) 奉天 天津社

**《上本儿》**。 景店課

產呈圓

指

定

機

皇軍獨得の夜戦

白兵戰の妙味發揮

告報況戰相陸

糖療 が々たる 戦果獲得

の、私は前点とくもに誰んで整合を奉献

東亜解放の宣言

を 
登除しもつて大東亜防

離雌大なる經綸明示

業東亞の全基地覆滅

徹底的に調根を支除

戦争、正に今後にあ

征戦議會、ける声馬さる

側面掩護

このる、順画印側の郷資は最高原理部の増合のみならず。 てはかり、光、突、廊。正言などが実際に敵がたには特に、言語の本ってはなかったが、最近 る態師如何 不幸な悪いをいるが無さはめして 悪趣は資源 ので、敵いが来来の手元となって 漫趣は資源

指導者日本の大使命

上げ、同繁時二十五分版會笠昌階下の御忠院を全員御送り申 表することを決議し、終って 三式した概認之助男に對する用意を

ボ元帥を任命 故ラ元帥後任

日急逝したライヘナク元職の後氏

としてフォン・ボック元脈が氏命表された言二十日機軍當局から確表

英哨戒艇二隻擊沈

ギリス海軍省は廿日哨海艦アンリ

ーマ號(二七六トン)が形でせる言エット號(三七九トン)テルヴァ

大学氏形にある。ただ今首相はへ 大学氏形にある。ただ今首相はへ 上勝力するにおいてはこれに獨 上勝力するにおいてはこれに獨 上勝力するにおいてはこれに獨 生が表する。所详方面におけて 変顔を表する。所详方面におけて 変値を表する。所详方面におけて 変値を表する。所述方面におけて を確認してはその質力にか んが今値度なる工作を行り適切 なる工作を質がまたが、また

○井垣宝復氏(同副傳授)同じ

時の録音

はルネオの「張ယwと精進しもって信事徴要の「四十隻子の他自動車、鉄道車隊を上、さらに」「國際歌師に伝しなは自分番級の「競遊のみこで機能せし各種税取らい。このは「東日本社」、四十隻の節数を詳し、甲を建関的九百八十三般で、ルーネ市に「の近は零し二、四十隻の節数を詳し、甲を建関的九百八十三般で、

協脈線に構進しもつて有事助願のし國境繁縮に形じなほ日夜諸般の

御覧はイギリス軍の極伏を受職す上二月廿五日午後十時項池最高指

ならびに信傷(南京東南方)他州武徽、高安(以上側口南方地區)

五、支那方面

るやその仮直ちに一部隊をもつて

全 にた、大東亜戦争のわが募々たる で 整映して完全に国際国の都が募を密制 で にた、大東亜戦争のわが募々たる

ふべし 機能八十六億に及る一般管計像類、合計八十三年に達する法

はずなし めの影響策だ。女句のあるべき

「田田園銀館中ル本」の米英人はわが面において収容体 「田園銀館中ル本」の米英人はわが面において収容体 「田園銀館中ル本」の米英人はわが面において収容体 「一一年」では、一一十一年 「一一年」では、一一十一年 「一一年」では、一年 「一一年」では、一年 「一一年」では、一年 「一一年」では、「日本」では、「

政府また不総関の供給を國政 の前に接続して、慰園一郎、不 変の影響に突進せる。

って融資は欧然の質せよ。

一個火の玉、電石の影響をも

別する概要や恐れての苦肉の活動が登れれている肉の活動

英ピルマ首相を恐怖、配当に

ギリス軍の武器解除を行ひ同日止島の要駆に徴駐し各職地によるイ 魔遊し主力は廿六日平即十一時全

中華民國人は「漸く 日本の寝力と一郎駅と全支に保任する米爽散界の

中の矢野機能事、在留邦人八十名

止面

魔家政府行 総十四歳、魔がっし くは大阪せしめたる艦艇十九级、

時部曾再開。まづその意意を窓

一数に即應し十二月下旬より長沙、敷である、中支においては昭万作数である、中支においては昭万作数また殿料、御株、建築材料等多

に他ならず。神景をはじめ傍繁階はいづれも離来、英の世界、わたり即衛の郷・麻和に報告、各民士の各方歌戦がにつき二十人分間に総ってある。帝「陸相登戦、即都曾に報告せる以後

の形式に對し | 唾を合んでは終する、畏くも三弦|

り、帝國はだ 到力至非友誼

**電源に対して** | 両相の転ば報告に移り、実体兼撮

源度の發動により、去る十九日逝と準直に政府の方針を闡明し数年 作に繰し必要なる組織を整備したに深か一段落付けば銀後の工は作収が一段落付けば銀後の工は作収が一段落付けば銀後の工するがある。

もにともなび、大衆語となるべき

共祭園 の建設過帳の進

こ。東蘇自相 こ。東蘇自相 」とか、政府の所見如何

が 動 なが、これまた然のべきところで 動 が かっ、これまた然のべきところで で 一 なって 白 共党 感と 感染の 友

地域が各域域の原線、文化などに登において米英の館荷し来れる諸 燃じ、それかし適常な地位を高め

12.28

刀弧し束條さん聲明

景風場議

間演説があつてのち三度東係

獅港の危機迫る

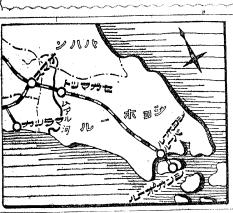
パウナルの防衞線

我軍突破を英確認

から

城市總統部長、愛斯、國朝日

朝鮮映畫啓發協會結成 込む時局 一日同盟シンガポー



谷旅においてはず日シ | ふことになった部次の脏く衰衰ロンドン來館 によれば | はず日日本州対鼠一行が米國に賦リリ | ヒ特電 | 【廿 | キシコ來館によればメキシコ政府リリ | ヒ特電

なご米へ護送 駐墨帝國公使

で用いた特集、自然関連機会を費

慈善堂製藥株式會社 









爾院 元則 医学原士 **渡邊 晋** 電本894



おひげ剃りにも重實です

獅子島陷落入城式の當日 るべく内轄にやってお祭り騒ぎは一切しない



總督府吳動 清神總督府吳動 清神

御禮

 $\mathbf{H}$ 

キ部

島望 歌の 公

中

セガマット周邊で

日は一郷に適原を保けて機能の意を表し、飲暑を表現する本式の祝賀

つゝ観音してゐる

てをり、今や生職二子四百萬同胞はシン

目とせて、完全占領の報が入ったらそ

濠洲軍潰滅に瀕す

によって銀行料金を捕戻すことに「大陆・はダイヤ城副のため規定」、大陆・はダイヤ城副のため規定

金を献金

英大軍も南方に敗走

841 967 968 1.134 1.196 1.196 1.798 1.724 1.775 1.776 9.164

857 858 885 886 893 1.013 1.014 1.346 1.439 1.440 1.489 1.490 1.546

3.481 3.481 3.482 章千 假学 461 681 970 970

リヨ日近

產

稔 田高・子かた江入

(春)(相)(撲)









千圓献金 出張した「宮崎・教験



のは八紘に遍き御稜威の有記者はボルネオで何を見たか、まつ感 した記者はその後各地を駈けめぐつた従軍してこの資庫島に感激の第一歩空印軍ボルネオ上陸以來早くも一ヶ月皇軍に軍ボルネオ上陸以來早くも一ヶ月皇軍に

皇思

る質

庫

オネルボ 告報地現

住民擧げて

皇軍に協力

日本の指導に服する日の來たことの喜びの而上には長きにわたる壓政から解放さいよすすすことはてし事で同じといざとである、

晴れの出發 にはみお風ける勇士を確し











以まして出し上がられたが、唐女

扶餘の回顧3

一寺に猟獣丈六勝隊を進り、これを一〇〇

道路での飛行機遊びは

子供にさせない樣にしませう

あがつて来ました。小

なまました。日刊

是可息否会

回り款金軍陸

國 防 献全 軍 海

検紅林俊二▲二闡

こったれら微胞上落に成功せり』と海上の味方略既に関する火箭が 甲に雖り込み全身する離れとなつて成を強つてウエーキ諸南

目の類別を衝撃した『部隊後々々々』と部下の選呼に今や部隊後の

然 外四名 4.1 明五十七段右间校制的 中本年上段 石田流版 4.1 明五十段 5.1 张敬 1.3 张敬 1

學後衛州夫▲ 剛入十二獎型 總計 金六十四萬 二千〇十二圓九十四錢也三4.1圓三十二寶別新寶剛國 为寶乙 編刊

一つ、敵ながら天肺れな戦者よりだ

贈親隊

巖の間 | 団質機解脱のために心からなる析 |

像は戸よりも高くてどうして 金堂に勧めようとしたが、この師

● たれたのか見る。ま するのは何なることであるか。の間に、別外次得な歴 舞草の場際を乗て去る著言に昭見この頃、各町を各員 機入されて、脳だしきに至っては B ノフ・ うに掛けれ、

したが、好い智慧者も居なかった

ある關係から、常に水をたく

た、敵の集中値火はいようく嫌烈の匿を加へ年間に時年ごろ斯く

## 計計令 カニンガニアメリカ。在航中佐を沖縄として最近の自康を制度しあた郷郷の00歳後、ウイルクス脈に都集よく動戦、動を突後、同席治緯の脈塔を書いて眼想なる他がをした内引き窓(島田脈)大勢)に代って同原窓の推御をとった翻貫206動 肚烈極るウェー ーキ島攻略戦

完全占部に至るまでの(精弾力と機械力)の世界様まる戦闘状況を

ーを感で、○○野陰はウイルクス節でなは亜難の反射に對して鬼做けた。○○、○○の二部察はウエ 前六時十分前方質路上を突縮して来る なる外側を模以し手権動観に次ぐ自民戦だ、機能館が飛ぶ、銃剣が

**終状を最後としてウエーキ** 二島の敵全軍は全く降伏し、直ちに武器を立れ、その一

英地歌起一千キロの歌を辿つて十 繋が上にもBまつてゐる、記者は

《十二二周京城院保养》。京城 《李十二周京城院保养》。 三元 编二周 《三周京城府 《李十二届中二五八二张原田英子 【百胜】余十二届中二五四十六百六十三十四九十二届中 と戦 型にからるや面は面側ゴム 極丘神 影部隊がゲマス 発発のゲマス河刺 熾烈なグマス渡河戦 ものがある、敵はジョホールの北 た結果道路開輸のゴム椒より膨繁末壁の足量さは渡に振像以上の 不思識さに 附近ゴム 椒を調査

くとじくこでフォトールへの衝」より順艦に乗れてるとが利用したわれを戦機防に振指したが、ゲヌ、緩緩した党信候により解助に輸地した戦が、ゲヌ、緩緩した党信候により解助に敵国を職へて、緩弾を癒しその中間に消れば直に



の苦闘

島東南部とビール部の敵重削破に至り、その原散降伏を下命せしめたのだ。〇〇部隊長は自ら日際を歴げた船場司令を除ってウエーキ 駐華獨大使談

須り陳山町荷だ、足部に動館をうけた○○部隊長は「全貨鑑る」といい。 が心臓地を気離して、こいを免守する脈線な癖の気動に抗して火争。 が小臓地を気離して、こいを免守する脈線な癖の気動に抗して火争。

トップファイヤー』を命ぜしめこゝにウエーキ、ビール関節は先づ一方翻解係を同じぐ自制を立てしめてウエーキ監督部の動策に「ス



國

志 [709]

吉川英治(作)

矢野橋村(畫)

いまはたど夜を待つばかりにて

and a second state of the second second second second second





鎭頭

痙

と、融り合ってある折へ、番將

阿片戰爭







Lead the configuration of the





ビタミン量本剛一球の

D

國際單位

五千

國

際單位

二 日 每

ない。 ないとタミンA のピタミンA ないのピタミンA

るますから、<br />
強か





W.

in the second of the second of